



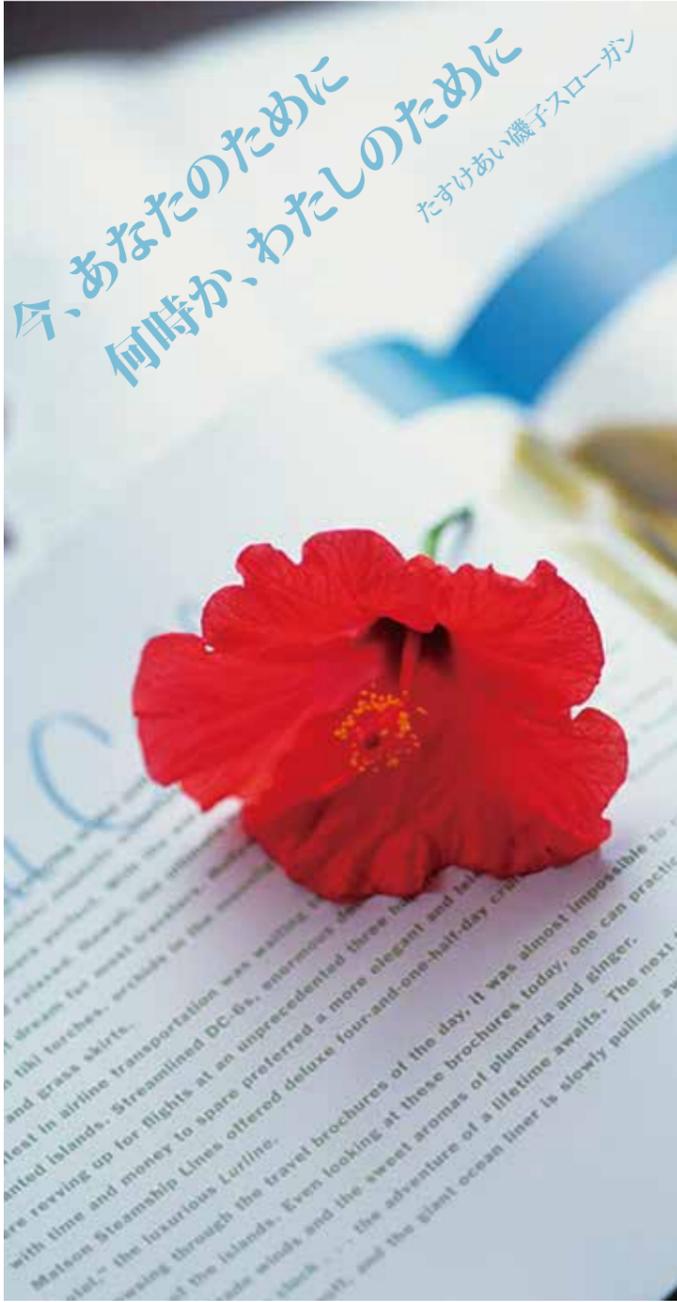
フローカース・コレクション  
NPO法人 W.Co

会報  
NO.30

# たすけあい磯子

発行日 2025年6月1日  
発行責任者 小川厚子





『たすけあい磯子』は  
人と人との出会いやつながりを大切にしながら  
自分たちの住む地域の中で安心して生活できるように  
互いに支えあう「たすけあいの輪」を広げたいと願って  
活動しています。

## も く じ

- 1 理事長あいさつ 小川厚子
- 2 3 2024年度活動報告 4月・5月・6月・7月
- 4 5 2024年度活動報告 8月・9月・10月・11月
- 6 7 2024年度活動報告 12月・1月・2月・3月
- 8 9 ワーカーより  
根本麻理子 ケアマネの仕事  
藤田美佳 デイサービス『テディの家』  
森 和泉 がんばりましょう  
斉藤智子 たすけあいで仕事を始めて  
向井節子 転ばぬ先の杖  
松尾義子 テディの家8年目  
新メンバー紹介 長田麻子
- 10 11 ご存じですか? 杉田梅まつり
- 12 13 ご利用者の作品 (敬称略)  
T . N 絵画  
宮林とし 手芸作品
- 14 15 ご利用者の作品 (敬称略)  
石塚直忠 文字の絵手紙  
宇田有希 俳句と短歌  
宗澤拓郎 写真
- 16 ご利用者の作品 (敬称略)  
下川昭一 絵画
- 17 会員募集・編集後記

※表紙 百々順子

## ごあいさつ

2024年度より代表を務めさせていただいてはや1年。

『たすけあい磯子』の皆さんは仕事と活動、家庭や多方面での役割とを両立しながら、山あり谷あり、幾度もの移転、コロナ禍も乗り越えて、来年は35周年を迎えようとしています。  
個人の事情もある中で長く働ける職場は決して多くはないと思われませんが、きっと働き続けたい魅力が、何かあるのだと自負しています。私自身、20年以上の在職に驚いています。

石川県は昨年1月1日の地震に続いて9月に豪雨災害に見舞われ、今なお不自由な生活を  
されておられる方々が大勢いらっしゃいます。

また記録的な猛暑による農産物の生育不良からの高騰。お米も不作で政府が備蓄米を放  
出する事になったものの、未だに価格には反映されたとはいえません。  
毎年のようにあらゆる物が値上がりを繰り返して、私達の家計を圧迫し続けて家計の負担は  
増すばかりです。

また「130万の壁」による所得制限扶養内で働く方々の働き控え。一日でも早く上限の引き  
上げを願いたいものです。

私達は今までも社会の変化に対応しながら、その都度乗り越えて来ました。  
『たすけあい磯子』の組織自体が社会の縮図であるということに改めて気付かされました。

年々平均年齢が上がっていく『たすけあい磯子』  
もっともっと、やりがいある居場所として、一人一人が柱となりこれから先に繋げていけた  
らと思います。

理事長 小川 厚子

## 4月

20日(土) ◆定例会 32名出席  
次月に控えた総会の議案書、今年度の自主管理基準について検討しました。

### ◆必修研修 「個人情報保護法について」 「倫理と法令遵守」

『たすけあい磯子』自主管理基準にある「倫理と法令遵守」「個人情報保護法について」の読み合わせをし、確認しました。毎年、新年度に心が引き締まります。

### ◆安全衛生委員会

🐾 通所介護：W.Co協会からの依頼で、就労支援の方を一名受け入れました。

- ・介護職員処遇改善加算計画書提出・特定事業所加算申請
- ・介護職員等処遇改善加算、特定介護職員等処遇改善加算、特定処遇改善加算と分かりにくい3つの加算が、6月に一本化となることを受けて分配金の改定を行いました。



ヒヤシンス

## 6月

15日(土) ◆定例会 34名出席  
デイサービス『テディの家』開所から丸10年が経ち、定例会にてプチ記念式を行いました。当初の利用人数や、最初のメニューなどのクイズを出しましたが、なかなか正解者が出ませんでした。それだけ日々必死だったってことですね。

### ◆必修研修 「非常災害時の対応」

普段から災害時の準備を行っておくことの重要性や、避難訓練実施の際のチェックポイントを頭に入れておくことが大切だということを学びました。

### ◆安全衛生委員会

- 🐾 訪問介護：新規ご利用者から紙の記録票を廃止。特定事業所加算Ⅱを算定しました。
- 🐾 通所介護：デイサービスでもICT化を目指し記録ソフトを導入しました。今まで重複していた業務が一律で管理でき、事務業務の効率化が図れました。

- ・W.Co連合会の機関誌「うえい」の取材を受けました。
- ・代表者・理事変更に伴う届け出提出
- ・介護職員処遇改善加算Ⅱ算定(訪問介護・通所介護)
- ・介護職員処遇改善加算Ⅲ算定(障害者総合支援)



会報29号発行

ハス



庭で立派なきゅうりが収穫できました！



前月に続いて、今度は赤いクジャクサボテンの花が咲きました

## 5月

19日(日) ◆総会 出席者37名 委任状13名  
全ての議案について、賛成をもって可決されました。今回は理事の改選が行われました。理事長が森さんから小川さんに代わりました。また本村さんと長く長く理事を務めてくださった山田さんが退任されました。お疲れ様でした。理事再任：森・信澤・根本・山下



理事新任：小川・塚田



諸星・藤田・田中



理事長退任：森  
理事退任：本村・山田



司会：藤田 議長：中釜  
書記：亀ヶ谷・坂本  
議事録署名人：塚田・黒澤  
受付：高塚・山崎



玄関先に立派な白いクジャクサボテンの花が咲きました

### ◆必修研修 「感染症」

肝炎について、サービス提供責任者からの事例紹介と、過去に体験した「この場面は危険だった」等、グループ討議を行いました。スタンダードプリコーション(標準予防策)は常に意識することが大事だということを話し合いました。

### ◆定例会 32名出席

- 🐾 訪問介護：ICT化を目指して介護記録の電子化を段階的に始動。
- 🐾 通所介護：引っ越ししたことで、食品の調達が少し不便になり『W.Coくわんね』や『おうちCO-OP』を利用し、買い物の時間を減らし、調理の担当を日によって2名から1名で行うようにしました。

今月よりデイサービス休業日の木曜日に月一回『WE21ジャパンいそご』の会議にフロアを貸し出すことになりました。



カーネーション

## 7月

12日(金) ◆地域包括ケア会議 於：洋光台地域ケアプラザ  
「自然災害と地域ネットワーク」というテーマで磯子区の訪問看護・介護・デイサービス・民生委員・ケアマネジャー・洋光台連合の方々と話し合いを行いました。

20日(土) ◆定例会 35名出席  
デイサービス10周年を記念して、マカロン型付箋とエコバッグを作成しメンバーに配布しました。付箋はデイサービスご利用者、日ごろお世話になっている他の事業所の方にもお配りしました。

### ◆必修研修 「プライバシー保護の取り組み」

### ◆安全衛生委員会

22日(月) ◆避難訓練 地震想定  
サ責、ケアマネジャーの参加もあり、避難誘導は問題なくスムーズに避難することができました。頭を保護するため、ご利用者が座布団を両手で持つのは手が使えず危険な為防災頭巾を買ったらどうかと提案があり、購入して椅子の背もたれに設置しました。

- ・厚生年金保険等被保険者資格及び報酬等の調査労働保険手続き申請
- ・処遇改善加算実績報告提出(訪問・障害・通所)
- ・公表制度利用者評価(訪問介護)
- ・食品衛生責任者講習
- ・生活クラブ生協磯子コモンズ出資金集会にフロア貸し出し



マカロン型の付箋



エコバッグ



サクランボ

# 8月

17日(土) ◆定例会 34名出席

宮崎で大きな地震があり、南海トラフ地震の可能性が高まっていることを受け、ワーカーを地域ごとにグループに分け、有事の際の安否確認の方法について話し合いました。W.Co共済の担当の方が来られて「休業補償と常勤のサポート」の説明をしてくださいました。

◆必修研修 「ハラスメントに関する研修」



夏らしく、スタッフが浴衣を着て、盆踊り大会



人気のメニュー天ぷら。暑い中、スタッフが汗をかきかき揚げています



フロアに朝顔の飾りが彩られました

🐾 通所介護：磯子区社協からの依頼で、ボランティアの受け入れを行いました。

🐾 訪問介護：一部のご利用者を除き、紙の記録票を全面廃止としました。

・公表制度利用者評価(通所介護)

・近隣W.Co連絡会 近隣のW.Co『たすけあい戸塚』にて、『港南たすけあい心』『たすけあい栄』の4団体で情報交換を行いました。



メロン

# 9月

19日(木) ◆地域密着型通所介護運営推進会議 デイサービス『テディの家』フロアにて

ご利用者とケアマネジャー、『洋光台地域ケアプラザ』の辻村さん、同じ地域密着型通所介護『ねんりん』の大城さん、『つむぎ会』の難波江さん、『W.Co樹(アーブレ)』の関さんに出席いただき、地域密着型通所介護における役割等、共有しました。

21日(土) ◆定例会 出席者33名

上半期の事業の振り返りを行いました。

◆必修研修 「接遇」

接遇の対象者は、ご利用者や家族だけではなく、共に働く職員や近隣住民に対しても必要です。常に笑顔で元気でいきましょう！



まだまだ暑い！  
冷やし中華や夏祭りメニュー等  
メニューも工夫しています  
皆さん 完食されました



ホットプレートで  
焼きそば

- ・特定事業所加算Ⅱの要件として、昇給のためのシステム作りを行わなければならない、検討委員会にて会議を行い、『たすけあい磯子』としては資格による昇給をシステムとして行うことが決まりました。
- ・庭木の剪定を行いました。
- ・書類の保管に外部の倉庫を借りていましたが、倉庫を購入したので、返却しました。

キキョウ

# 10月

19日(土) ◆定例会 33名出席

今年もW.Coからの東日本大震災販売支援企画の案内がきました。定例会にて注文を取り、微力ながら協力しました。

◆必修研修 「身体拘束の排除の為の取り組みに関する研修」

28日(月) ◆中間監査

🐾 通所介護：入浴加算に必要な入浴介助に関する研修を行いました。



秋ですね～  
栗ご飯 鮭のフライ  
長芋ときゅうりの酢の物  
青菜ときこのおろし和え

- ・神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会が、新たな中間支援組織「(一社)市民連帯経済つながるかながわ」に役割・機能を移行しました。
- ・最低賃金改定。1,112円から1,162円に改定されたため、一部分配金の変更をしました。
- ・今年も厳しい暑さでした。7,8月分の猛暑手当を分配しました。
- ・ストレスチェック実施。
- ・障害者総合支援法事業 集団指導。
- ・介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める請願書名に協力しました。



ご利用者からいただいた  
ひょうたんかぼちゃ

# 11月

10日(日) ◆ミニ交流会クリスマス会

昨年同様、ちょっと早めにクリスマス会を洋光台地域ケアプラザをお借りして行いました。余興には、ご利用者の伊藤清さんに詩吟を披露していただき、ワーカーによるマツケンサンバで盛り上がり、軽食は手作りキーマカレーとサラダとスープ。デザートにはケーキも。



14日(木)・21日(木) ◆必修研修 「救命救急」

磯子消防署洋光台消防出張所から隊員の方がみえてAEDの使い方、とっさの事故に対応する方法等わかりやすく教えてくださいました。何かあったらすぐ出動するため、事務所前に消防車で来られ、研修終わり頃、実際に出勤要請がありました。忙しい中ありがとうございました。



16日(土) ◆定例会 34名出席

- ・令和6年度横浜市高齢者施設等物価高騰対策支援金申請
- ・障害者総合支援(同行援護・居宅)指定更新
- ・近隣W.Co連絡会 『たすけあい栄』にて
- ・横浜市産前産後事業者向け研修



庭のゆずも実を付けました



オニユズ

# 12月

- 8日(日) ◆4丁目自治会餅つき大会  
4丁目の餅つき大会にボランティアで参加しました。翌日には筋肉痛が…。
- 21日(土) ◆定例会 29名出席  
◆必修研修 「緊急時の対応に関する研修」  
◆安全衛生委員会



コキア(和名:ホウキギ)  
8月 すくすく育っています



10月 きれいに色づいてきました



12月 名前の通り  
ほうきに変身

- ・公表制度利用者評価(居宅介護支援)
- ・横浜市介護事業所公表制度計画通知書(訪問・通所・居宅)



アザミ

# 1月

- 25日(土) ◆定例会 出席者39名  
「にじの会」(自主事業)の手引きが介護保険参入前に作成された内容で、今の状況に合わなくなってきたのではないかと検討しました。すぐにできるものでもないので、次年度に時間をかけて改訂していくことにしました。
- ◆必修研修 「介護予防及び要介護度進行予防に関する研修」  
予防には、運動・口腔・栄養・社会参加の4つの柱が大事だとのこと。ワーカーも各々努めていることがあるそうです。
- ◆安全衛生委員会



1月ということで『テディ』のレクは温泉すごろく「いい湯だな♪」の気分になれましたか？



『テディの家』インスタグラムでは日々の昼食やレクリエーションの予行演習などを投稿しています



おせちもいいけど カレーもね♪  
スープと温野菜サラダを添えて



ツバキ

# 2月

- 15日(土) ◆定例会 35名出席  
◆必修研修 「虐待防止に関する研修」  
不適切ケアとはどういう事か、それから起こる悪循環について学びました。また令和6年度神奈川県高齢者虐待防止に係る一斉点検を行いました。
- ◆安全衛生委員会



春ですね～  
ブロッコリー、スナップエンドウ、小松菜、キャベツの葉もちゃんと巻いてきました  
今年度もたくさん野菜の収穫ができました



庭の紅梅・白梅が咲きました



- ・近隣W.Co連絡会 『たすけあい磯子』にて
- ・居宅サービス事業者等集団指導講習会(居宅・訪問・通所)
- ・横浜市産前産後事業 令和7年度受託申し込み



クロッカス

# 3月

- 8日(土) ◆磯子活動フェス2024  
いそご地域活動フェスは、地域で活動される様々なジャンルのグループ・団体、地域ボランティア講師の活動を紹介するイベントで、体験コーナー・ミニステージでは、たくさんの講座・発表が開催されました。磯子区NPO連絡会『夢コミネット』主催の【Enjoy! こども春祭り】に参加し来場した子供たちと輪投げや水ヨーヨー釣りを楽しみました。
- 15日(土) ◆定例会 35名出席  
災害時のBCP(業務継続計画)の研修として、携帯電話が使えない時に役立つように洋光台・杉田地域の公衆電話の位置を皆さんに調べてもらいました。
- ◆必修研修 「事故防止または再発防止に関する研修」
- ◆安全衛生委員会
- 27日(木) ◆地域密着型通所介護運営推進会議 W.Co樹(アープレ)にて  
今回はW.Co樹で開催。『たすけあい磯子』からは伊藤さん、『テディの家』から藤田さんが出席しました。



- ・安全管理措置報告書の提出(居宅)



マーガレット





今回ご紹介するのは、『杉田の梅まつり』天気も良く、会場の駐車場では出店も出て、多くの人でにぎわっていました。是非、来年お出かけになってみては？

天正年間（1573-92）杉田村一帯の領主だった間宮信繁は、農地に向かないこの地に数多くの梅を栽培し、その後梅の名所として多くの観光客が訪れるようになりました。その様子は、初代歌川広重「武州杉田の梅林」にも描かれています。しかし明治以降は「杉田の大火」塩害、関東大震災などの影響もあり、36,000本もあった梅の木は減少していきました。原三溪が私財をはたいて復興を支援し、梅の木の保存や三溪園への移植も行われましたが、その成果は得られず、現在は往時の面影がわずかにみられるだけとなっています。『梅のまち杉田実行委員会』の活動により、100年ぶりに「梅まつり」が再開し、今年で4回目の開催となりました。



神奈川の銘木100選に入る杉田妙法寺のビャクシン。幹が3本に分かれ、北側は落雷のため樹皮が剥がれ、枝の張りもありませんが、南東方向に大きく枝を張り出した古木です。横浜市の名木古木にも指定されています。



かつての杉田梅林と磯子の花街の様子を三味線、太鼓に合わせて横浜芸者の歌と踊りで再現されました。

境内には梅を詠んだ句碑がいくつかあります。また句碑はありませんが、絵師の酒井抱一の「これは、これは、ここをや 梅の吉野山」という句は杉田の梅を絶賛し、桜の名所の吉野山に対比させたものとして有名です。また明治33年の国語の教科書に「わが国の梅の名所は奈良の月ヶ瀬梅林を第一に、次は武蔵国杉田がこれに次ぐ」と記載されました。



さびしさは星をのこせる  
しづれかな 麗無



簾越し居るこちして  
梅のもと 月朶



木枯の謎いまとけつ  
梅の花 買明



また寒き月のひかりや  
梅の花 梅月



**牛頭山 妙法寺**  
杉田に古くからある日蓮宗の寺。江戸時代には周辺に杉田梅林があり、梅の名所として広く知られていました。観梅の中心は妙法寺境内で、樹齢300年以上の照水梅（しだれ梅）をはじめ名木が多くあり、当時の面影が今でもわずかに残っています。



照水梅と英照皇太后陛下昭憲皇太后陛下御観梅之地の碑

歌川広重の浮世絵と現在



武州杉田の梅林



光君名所合 杉田の梅

杉田の梅林は歌川広重の浮世絵などでも紹介されています。これらの作品によって、杉田梅林の素晴らしさが世に広く紹介されたことから、杉田は関東随一の梅の名所にまできました。観梅客は海路・陸路から訪れ、熊野神社の高台は観梅の場所として知られていました。歌川広重の浮世絵が実際の場所に展示されていました。



残念ながら富士山は見えませんが、杉田の梅林を復興させようと、たくさんの方が活動し、少しずつ梅の木が増えてきているそうです。



余談ですが、新杉田駅から妙法寺へ向かう途中のJR京浜東北線ガード下に横浜出身の美空ひばりが初舞台を踏んだ、杉田劇場跡地の碑が残っています。



※説明記事は、当日配られた『梅のまち杉田実行委員会』の「杉田と梅の歴史あれこれ」から抜粋させていただきました。



## T.Nさんの作品

カルチャーのお手本を模写したものだそうです。「習作です」とおっしゃいますが、質感が出ていて食べ物は皆、美味しそうですね。鉛筆のやわらかいタッチが素敵です。



## 宮林 としさんの作品

紹介しきれないほどの作品がありました。細かい作業なので「目は大丈夫ですか？」とお尋ねしたら、目は大丈夫ですが、根を詰めると夢中になって作ってしまい、手が痛くなってしまおうとおっしゃっていました。これからも無理せず沢山の作品を作ってください。



動物の形のお手玉



レース編



ブレスレット



刺し子

石塚 直忠さんの作品

文字の絵手紙。文字に躍動感があり、見てるこちらにも楽しくなります。



宇田有希さんの俳句と短歌

郷関を  
出でて住みたる  
横浜に  
子ども科学館を  
建し君が業績

亡くなったご主人が周囲の反対を受けながらも将来ある子どもたちの為に、子ども科学館の誘致に尽力されたことの功績をうたった作品

枇杷食めば  
亡母の齢を  
越えし吾

枇杷が好きだったお母様の思い出の作品

リハ友の  
マニキュアの紅  
五月晴れ

リハビリデイでの作品

如月の  
上弦の月よ  
白く傾く

ショートステイ先での作品

円海山を  
彩る緑の  
鮮やかさ  
一際輝く  
山桜かな

ショートステイ先での作品

菫色の  
弥生の空の  
雲分けて  
今立ち昇る  
十六夜の月

ショートステイ先での作品

宗澤 拓郎さんの写真

2012年のモスクワ 2016年のノルウェー旅行の写真

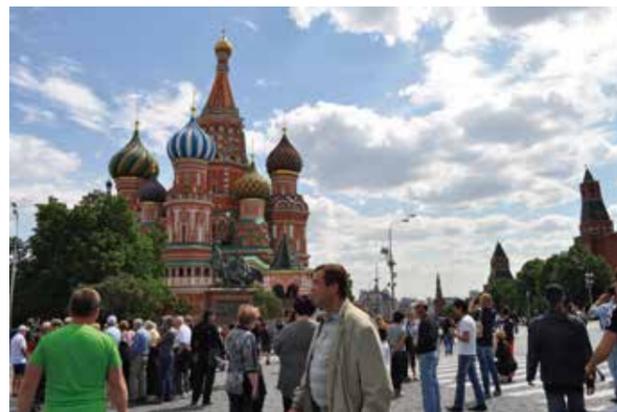


地下鉄の駅にも彫刻があります



地下鉄への100mほどの長い木製のエスカレーター

モスクワ



赤の広場のポクロフスキー大聖堂 クレムリンの向かいだそうです。屋根がきれいですね。



GUM(デパート)のデコレーション



フィヨルドから流れ出る滝/ナルヴィク



フィヨルドの一番奥。船からの橋と海船による引き波が綺麗です/ナルヴィク

ノルウェー



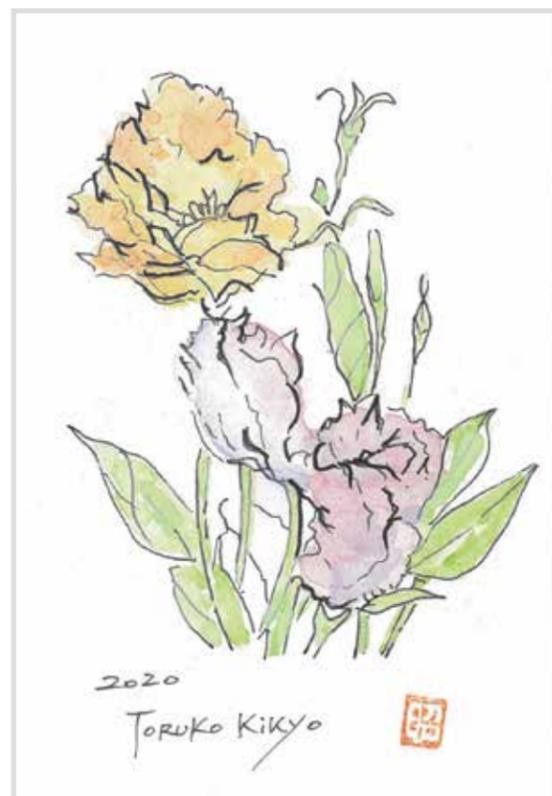
岸に押し寄せる汽船波 こちらもきれいです/ナルヴィク



世界遺産の赤い街並みのそばの休憩所/ベルゲン

## 下川昭一さんの作品

今まで賀状としていただいていた手紙や額入りの絵画です。色々な風合いの作品で事務所に飾らせていただいています。


 『たすけあい磯子』は特定非営利活動法人(NPO法人)です 

特定非営利活動法人(NPO法人)は営利を目的とせず市民が地域に役立つために自発的に活動し、特非営利活動促進法(NPO法)に基づいて設立される法人です。

身近にこんな援助があったらと、生活の中から生まれた『たすけあい磯子』は、1991年6月にワーカーズ・コレクティブとして設立し、2001年6月にNPO法人を取得しました。

現在、洋光台を中心に、その近隣地域で活動しています。高齢の方、病気や障害がある方、その家族やその他手助けを必要とする方に対して、家事・介護・育児等の生活支援サービスを提供しています。

 募集しています 

ワーカーズ・コレクティブ(W.Co)とは、雇う-雇われるという関係ではなく、働く者同士が協同で出資して、それぞれが「自分たちで考え、自分たちで決める働き方」を取っています。私たちの活動の趣旨に賛同し、後援いただける賛助会員を広く募っております。是非ともご理解とご協力のほどお願いいたします。

また活動を継続していくために、積極的に参加する意思のあるメンバーも募集しております。ホームヘルパーの資格のない方には資格取得の助成制度もあります。

毎年、会報に携わって感じるがあります。ワーカーの原稿依頼、ご利用者の作品依頼に快くご協力いただき感謝しております。おかげ様でいつもステキな会報が出来上がります。レイアウトを企画してくれる森さんのおかげもあります。

そして『たすけあい磯子』の一年間を振り返り、歩みを止めないでまた頑張ろうと思います。



会報作成にあたり、ご利用者の方から素敵な作品『たすけあい磯子』ワーカーの手記、多くの方の協力を得て、会報30号を皆様にお届けすることができました。

「杉田の梅」「妙法寺」の歴史も、地元に住んでいても初めて知ることばかりでした。「梅まつり」も年を重ねるごとにますます盛んになって地元を見直す良い機会になると良いなと思います。


 編集後記 

会報30号を作りながら、今回はあっさりしてるかなあ？と思いましたが、ここのところ、周年行事が続いていたため、そのような感じがするのかもしれません。

ご利用者の作品は今年も見事な作品がたくさんあり、見ごたえのあるものとなりました。改めて皆様ご協力ありがとうございました。次号も秘めたる才能を披露していただける機会があればと思います。



会報30号、いかがでしたか？

ご利用者の素敵な作品を眺めながら、私も何か趣味を見つけたいなあ…なんて思いが湧いてきました。

日々に追われ写真や内容を探すのが大変ですが、出来上がってみるとあんな事があった、こんなことがあったと振り返ることができます。

ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

